

予算決算委員会厚生分科会記録

1 日 時 令和7年6月30日（月曜日）
開 会 午前11時06分
閉 会 午前11時22分

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員 10人

分科会長	松 尾 茂
分科会副会長	飯 山 勝 彦
委 員	木 地 智 美
//	久 保 大 憲
//	岡 部 享
//	押 田 大 祐
//	高 道 秋 彦
//	谷 口 寿 一
//	市 田 龍 一
//	橋 本 雅 雄

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【福祉保健部】

部長	古西 達也
部次長	堀田 英樹
部次長（医療介護連携・総合ケア・高齢者福祉・データヘルス改革推進担当）	山本 忠夫
参事（福祉政策課長）	田近 淳
生活支援課長	大門 高史
障害福祉課長	大浦 寛之
長寿福祉課長	吉野 貴喜
介護保険課長	豊岡 秀樹
福祉政策課主幹（調整担当）	高橋 昌子

【こども家庭部】

部長	関谷 雄一
部次長	高場 英人
部次長（保育・児童健全育成担当）	平井 聖子
こども支援課長	植野 聡希
こども保育課長	斉藤 陽子
こども健康課長	栗山 朋子
こども支援課主幹（調整担当）	宮田 千佳

6 職務のため出席した者

【議会事務局】

議事調査課副主幹（調査係長）	谷端 裕美子
議事調査課主査	竹之内 慧
議事調査課会計年度任用職員	溝口 弘美

7 会議の概要

分科会長 ただいまから、予算決算委員会厚生分科会を開会いたします。
審査に先立ち、分科会記録の署名委員に、市田委員、橋本委員を指名いたします。
本日は、当分科会に送付されました福祉保健部、子ども家庭部所管の追加補正予算分の議案の審査を行います。
各案件の審査については各部局単位とし、お手元に配付してあります審査順序のとおり行う予定です。
なお、質疑については、議案に直接関係あるものだけをお願いいたします。
また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。
これより、福祉保健部所管分の議案の審査を行います。

議案第108号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第2号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第3款民生費中、福祉保健部所管分を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

福祉保健部長 〔挨拶〕

福祉保健部次長 〔議案説明資料（追加提出分）により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第108号中福祉保健部所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、福祉保健部所管分の議案の審査を終了いたします。
福祉保健部の皆さんは、退室願います。
この後、こども家庭部所管分に入ります。
説明員を交代いたしますので、しばらくお待ちください。

〔福祉保健部退室／こども家庭部入室〕

分科会長 これより、厚生分科会こども家庭部所管分の議案の審査を行います。
議案第108号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第2号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第3款民生費中、こども家庭部所管分を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

こども家庭部長 〔挨拶〕

こども家庭部次長 〔議案説明資料（追加提出分）により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

久保委員 議案説明資料（追加提出分）3ページの私立保育施設等物価高騰対策支援事業について、認可保育施設等の電気代、ガス代等の支出が増えた分を補助するものだと思いますが、認可保育施設では利用者の負担は変わらないという認識でよろしいですか。

こども保育課長 変わらないと思います。

久保委員 それでは、認可外保育施設や病児保育事業所で電気代、ガス代等の支出が増えた場合は、そのまま利用者の負担に直結する可能性が高いという認識でよろ

しいですか。

こども保育課長 利用者の負担が大きくなるように補助するものです。

久保委員 私が今聞いていることは、電気代、ガス代等の支出が増えた場合、認可保育施設では利用者の負担は変わらないと先ほど答弁があったと思いますが、認可外保育施設や病児保育事業所では利用料金に跳ね返る可能性があるのかということです。
答えになっていなかったのもう一度答弁をお願いします。

こども保育課長 可能性がないとは言えないと思います。

久保委員 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金については、子育て世帯の負担が大きくなるようにするという趣旨も強く込められております。
認可外保育施設や病児保育事業所が、物価高騰の影響で利用料金を上げざるを得ない状況なのかをしっかりと調査して、必要があれば、利用者の負担が過度に大きくなるように補助金を出していただくと、利用される方が大変ありがたく思われるのではないかと考えます。
また、認可保育施設についても、事業者の負担が過度になっていないのか、もう少し数字を把握された上で必要な支援につなげていただければありがたいと思います。
今後、国から同様の交付金が出てきたときには、そのような観点からも説明ができるように準備しておいていただきたいと思います。

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第108号中こども家庭部所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

意見の表明なしと認めます。
以上で、こども家庭部所管分の議案の審査を終了いたします。
これで、本日、当分科会に追加送付されました議案の審査は終了いたしました。
委員各位に御相談申し上げます。
分科会長報告については、正・副分科会長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

それでは、そのように取り計らいます。
これをもって、予算決算委員会厚生分科会を閉会いたします。

令和7年6月30日
予算決算委員会厚生分科会記録署名

分科会長 松 尾 茂

署名委員 市 田 龍 一

署名委員 橋 本 雅 雄